

看護学部学生・DMAT 隊員合同の 「災害対応シミュレーション演習」

南海トラフ地震に備えたトリアージシミュレーションを実施

【本件のポイント】

- 看護学部生が現役 DMAT 隊員とともにトリアージや応急措置を実践
- 医療従事者必須の災害対応スキルを獲得
- シミュレーション演習で状況に応じた判断力・対応力を養う

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・木梨達雄）看護学部（学部長・加藤令子）は、11 月 10 日（月）13 時 10 分から「災害対応シミュレーション演習」を実施します。

南海トラフ地震発生確率は 30 年以内に 60～90%程度以上とされ、医療従事者にとって災害に対応できるスキルの獲得は急務と言えます。今回の災害対応シミュレーション演習は、DMAT 指定医療機関、地域災害拠点病院に指定される附属病院と看護学部とを擁する本学ならではの取り組みであり、現場を想定したシミュレーション演習を行うことで、実際の災害時に求められる判断力や対応力の獲得が期待されます。

この「災害対応シミュレーション演習」は看護学部の必修科目である「災害看護論」の授業の一環として実施します。当日は、現場で活躍する現役 DMAT 隊員とともに、看護学部生が災害による多数傷病者のトリアージを体験し、災害現場での傷病者の応急処置を含めた対応を学びます。

【災害対応シミュレーション演習概要】

日 時： 2025 年 11 月 10 日（月）13 時 10 分～18 時 （冒頭 25 分は準備時間）
①トリアージ実施 ②傷病者役 ③応急処置のローテーションを 3 クール実施

場 所： 関西医科大学枚方キャンパス 看護学部棟 4 階 基盤看護研修室
（枚方市新町 2 丁目 2 番 2 号）

参加団体： 関西医科大学附属病院 DMAT 隊員、看護学部 4 年次学生（98 名）、教職員

備 考： 取材希望のメディアの方は、11/6（木）までに下記取材問合せ先へご連絡ください。当日の集合場所や取材時の注意点などをご案内します。

※トリアージ：災害時や大規模な事故現場などで多数の負傷者の治療順番、緊急輸送の順番、運搬先施設の決定などの判断をするために、傷病者の緊急度に応じて、搬送や治療の優先順位を決めること

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（両角・山崎・佐脇）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp